



Toyota Tacomaのオイル交換

Toyota Tacomaの第2世代のオイル交換を正しくどうやって行うのかお教えします。

作成者: Eric Rodan



はじめに

今までお持ちのトラックの基本的なメンテナンスをどうやってするのか知りたいと思ったことはありませんか？このガイドではたとえ不器用な人でもできる数種類の必要最小限のツールでオイルを交換する方法をお教えします。

ツール:

- [Torque Wrench](#) (1)
- [Standard Wrench Set](#) (1)
- [Oil Filter Wrench](#) (1)
- [Drain Pan](#) (1)
- [Funnel](#) (1)

部品:

- [Oil Filter](#) (1)
- [Rags](#) (1)
- [Motor Oil](#) (1)

手順 1 — Toyota Tacomaのオイル交換



- ドレンボルトを見つけます。ボルトはトラックの前部分にあるエンジンのクランクケースの下側にあります。
- ⓘ 10-20分ほどエンジンを掛けオイルを温めて流れやすくします。
- ⚠ エンジンが熱い間は触らないように注意してください。

手順 2



- オイル受けをドレンボルトの下のに設置しオイルパンから垂直に落ちるオイルをキャッチできるようにします。

手順 3



- 14mmのソケットレンチを使ってドレンボルトを反時計回りに回転させ緩めます。
- ⓘ オイルが直接地面に落ちないようにオイル受けを動かさないようにしてください。
- ⚠ ドレンプラグを外したら速やかに手をどけて熱いオイルが手に当たらないように注意してください。

手順 4



- ボンネットを開けるレバーを引いてください。このレバーはハンドルの下にあります。
- ボンネットリリースを引っ張ってください。これはボンネットの前側の中心下にあります。
- ボンネットサポートを使ってボンネットが開いてる状態にしてください。このロッドはエンジン区画の前端にあります。

手順 5



- オイルフィルターはエンジンの右下にあります。
- フィルターをレンチを使って反時計回りに回転させ取り外します。
- ⓘ レンチはフィルターを包み込むようにしっかりと挟み込み、反時計方向回転してください。
- ⓘ 外すのが難しい場合力を入れて下さい。
- ⚠ オイルフィルターは熱い可能性があります。

手順 6



- 少量の新しいオイルを使って新しいフィルターの端に塗ってください。
- 手で締まる範囲で新しいフィルターをはめてください。
- ⓘ エンジンをかけるとフィルター自身で締まるようになっているため、追加できつく締める必要はありません。

手順 7



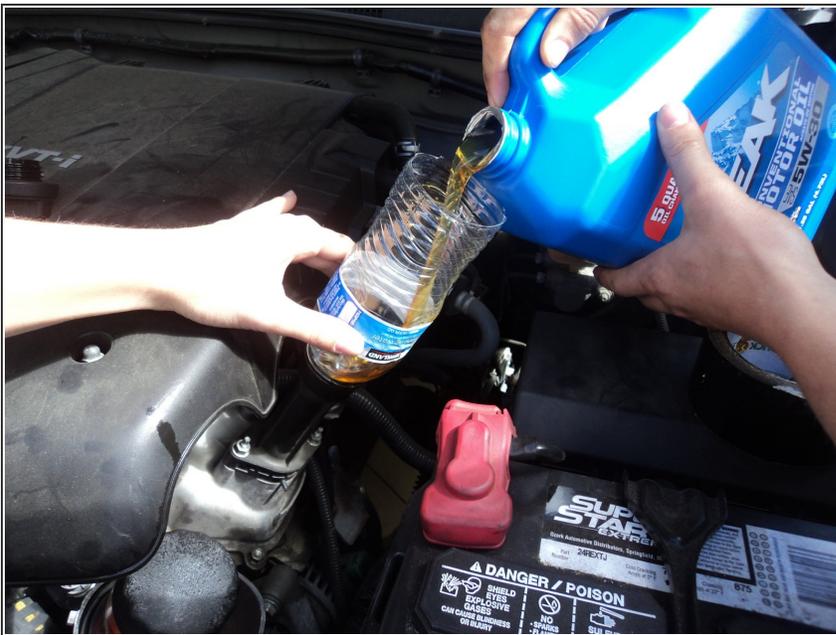
- トルクレンチを32ft-lbs(43.4Nm)に設定します。
 - すべてのオイルがオイル受けに流れ出たかどうかを目視で確認してください。
 - 地面に飛び散ったオイルを拭いてください。
 - ドレンボルトを元の位置に戻します。
 - 14mmのソケットトルクレンチを使ってカチッと言うまでドレンボルトを締めます。
- !** トルクレンチを使って強く締めすぎないようにしてください。強すぎるトルクはボルトの頭をねじ切ってしまうエンジンから外れなくなる可能性があります。

手順 8



- オイルフィルターキャップはエンジンの右下にありオイルフィルターの隣りにあります。
- 反時計回りに回転させキャップを外します。

手順 9



- じょうごをフィルターに設置します。
- 5qz(4.7リットル)の新しいオイルをじょうごに注ぎます。
- フィラーキャップをもとに戻します。

手順 10



- エンジンを5分間かけて切ります。
- オイルゲージはエンジンの左側にあり、黄色いリングが目印です。
- オイルゲージを外しきれいに拭きます。
- もう一度オイルゲージを入れまた外しオイルが2つの点の間にあるか確認します。
- ⓘ オイルが2つの点の間かすこし上にある場合はこれで作業は終了です。
- ⓘ もしオイルが2つの点の下にあるならば、新しいオイルを少しずつ足して行って2つの点の間にあるようにしてください。
- ⚠ オイルゲージの管にオイルを入れしないでください。

デバイスを組み立て直すには、こういった手順と逆の順序に従ってください。